

# 県民参加

## 1 概要

ねんりんピックかながわ 2022 の県民参加は、「ねんりんピックかながわ 2022 県民参加基本方針」に基づいて実施した。

### ◆県民参加基本方針

第34回全国健康福祉祭神奈川・横浜・川崎・相模原大会（ねんりんピックかながわ 2022）に向けて、多くの県民が参加し、地域や世代を超えてお互いを認め合い、交流を深めるとともに、選手、監督、役員等全国から来県する方々（以下「県外参加者」という。）を心のこもったおもてなしでお迎えし、かながわに来て良かったと思われる大会となるよう、県民参加の取組みを推進する。

## 1 目標

- (1) 多くの県民が選手、役員、観客、ボランティア等、様々な形で参加する。
- (2) 県外参加者を心のこもったおもてなしで迎える。
- (3) 県民と県外参加者が、地域や世代を超えた交流を深める。
- (4) スポーツへの関心を高めることで、大会終了後の高齢者スポーツ・文化の振興につなげる。

## 2 進め方

県内市町村、関係機関・団体等と連携し、次の取組みを行う。

- (1) ねんりんピックかながわ 2022 の趣旨・内容を広く県民に周知し、大会への参加意欲を高める。
- (2) 県民一人ひとりが心をこめて、県外参加者を歓迎する体制を整える。
- (3) 多くの県民が参加し、地域や世代を超えた交流を深められる様々な機会を設ける。
- (4) ねんりんピックかながわ 2022 の普及・啓発を通じて、高齢者がスポーツ・文化に親しむ機会を設ける。

## 2 おもてなし声かけキャンペーンの実施

全国から集まる選手等をおもてなしの心で歓迎するとともに、県民参加、交流を広げることを目的に、県民誰もが選手等に積極的に声をかけ、歓迎するため、チラシを作成し、選手団が利用する宿泊施設に配布した。

## 3 大会ボランティア

大会実行委員会が募集したボランティア

- (1) 募集期間  
令和3年10月25日(月)～令和4年7月31日(日)
- (2) 応募資格  
平成19年4月1日以前に生まれた方
- (3) 活動内容
  - ア 事前 PR 活動  
広報キャラバン隊の補助（ステージイベントへの参加、PR グッズの配布等）
  - イ 大会運営補助  
来場者の受付・案内、入場者数集計、アンケート調査、式典・イベント運営補助、弁当の配布・回収、会場の清掃、選手団歓送迎等
- (4) 報酬等
  - ア 無報酬
  - イ 活動場所までの往復に要する交通費は自己負担
  - ウ ボランティア用被服及び活動時間により昼食（弁当）を支給
  - エ 主催者の負担によりボランティア活動中の傷害保険に加入
- (5) 参加者数  
10代から80代までの幅広い世代が参加し、次のとおり活動した。

【活動期間：令和4年11月11日～15日】

※事前 PR 活動については令和4年4月以降随時実施

活動場所	参加延べ人数
県内各地イベント会場（事前 PR）	131人
横浜アリーナ	174人
横須賀芸術劇場	58人
山下公園周辺	194人
新横浜駅、横浜駅、上大岡駅、湘南台駅	37人
南足柄運動公園テニスコート	18人
合計	612人

## 4 その他

県教育委員会においては、様々な教育的効果が期待できることから、各県立学校及び各市町村教育委員会に対し、児童生徒への大会参加について協力を呼び掛けた。